

ソーシャルビジネスフレームワーク 研究会素案

2012年2月(第1版)

小碓 暉雄

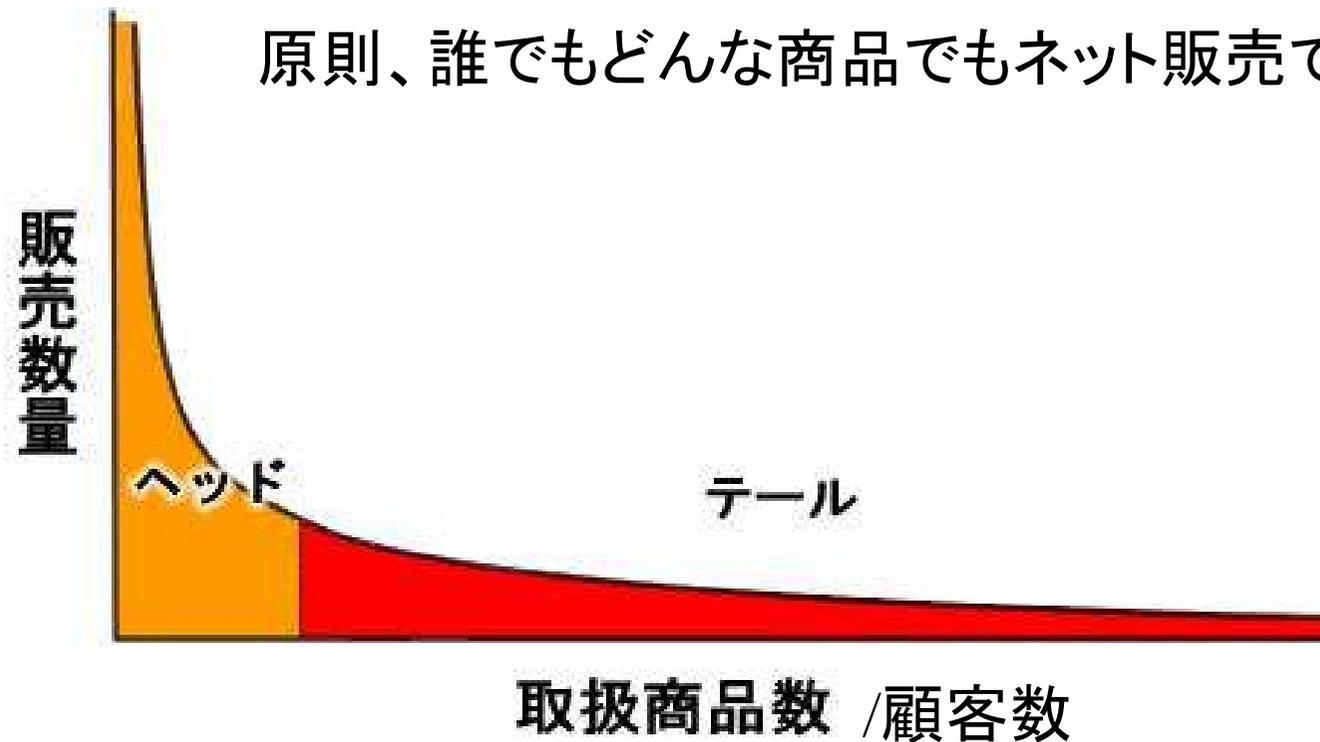
ソーシャビジネスとしての狙い

- オープンなコミュニティ作りによるビジネスの創出
- 地域活性化: 効率重視の大型店舗や大規模農業に対抗する地元商店街や小規模農業の仮想ショッピングモール作りやコミュニティ化、埋もれた観光スポットの活性化や地域イベントのグローバル化等
- 少子高齢化への適応: 高齢者に敷居の低いIT基盤、世代や地域の敷居がないコミュニケーション作り
＜事例＞徳島県上勝町の葉っぱビジネスで、なぜ高齢者がパソコンを使いこなせるのか
- 地域コンシェルジュの育成: コンシェルジュ育成とコミュニティ作りのためのネット教室/eラーニング等

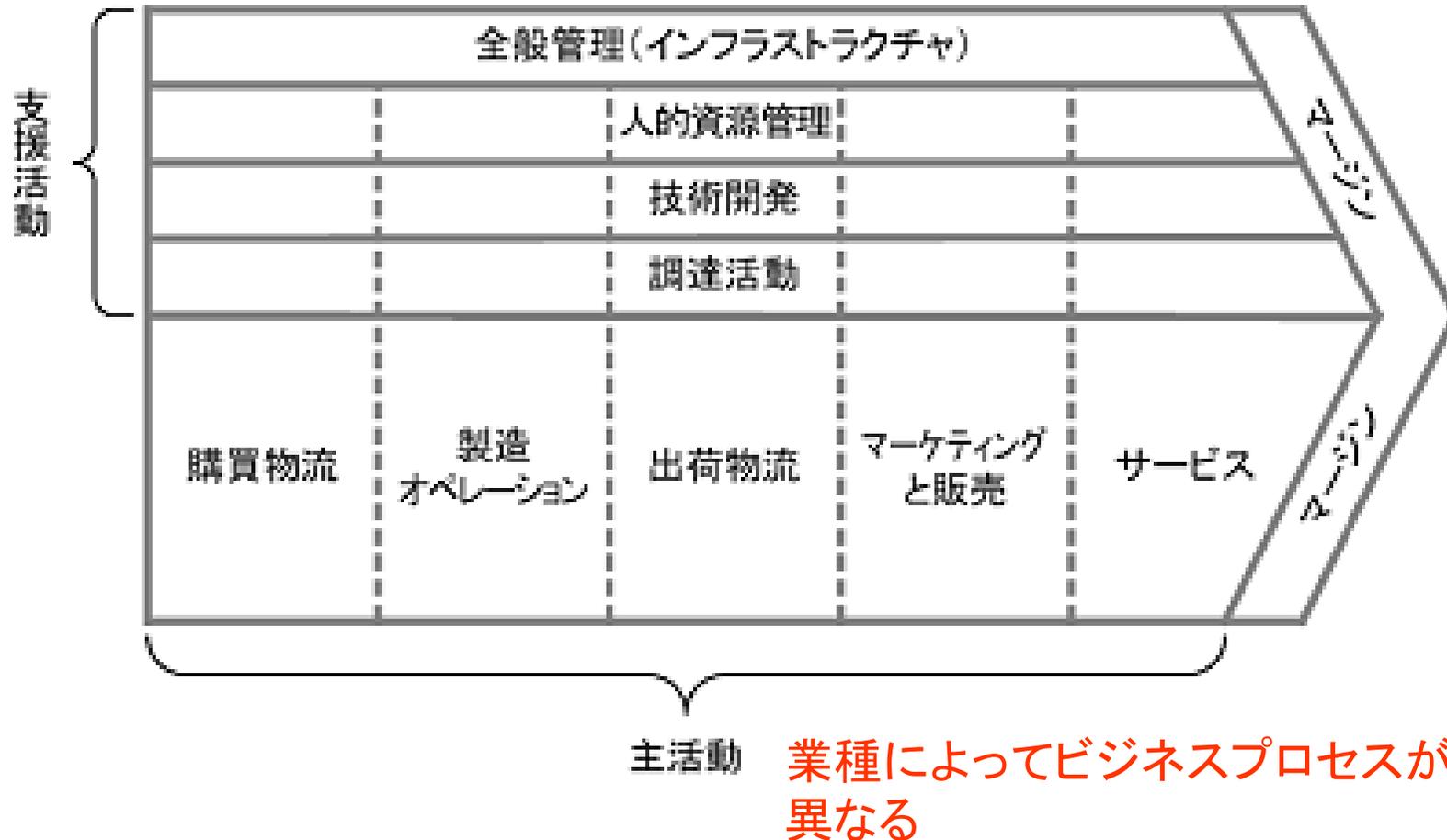
ロングテールマーケティング前提のECサイト

ロングテール

原則、誰でもどんな商品でもネット販売できる

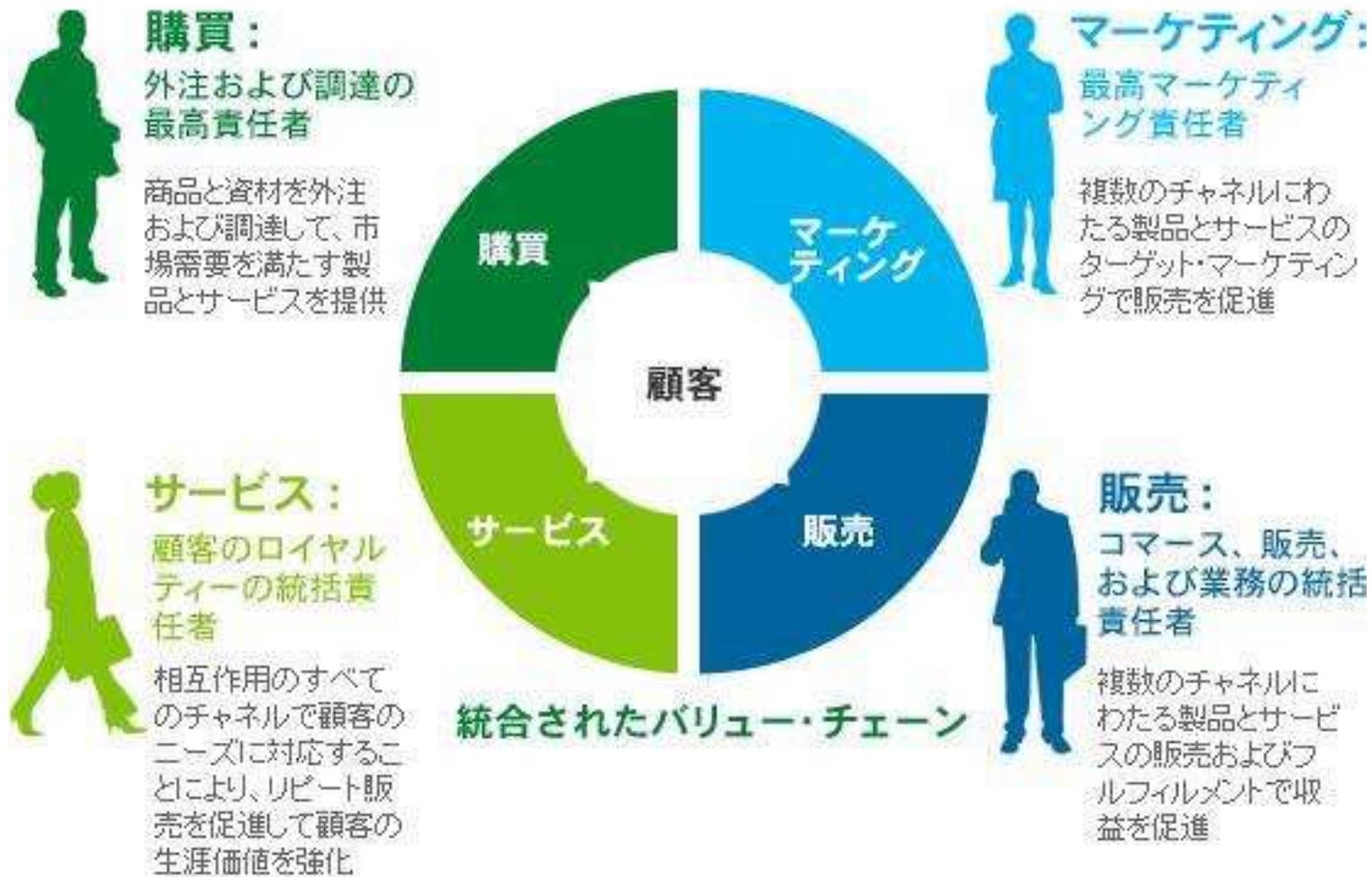


バリューチェーンに基づくECサイト



バリューチェーン概念図(出所:ハーバードビジネススクールのマイケル・E・ポーター著「競争優位の戦略」)

顧客起点・顧客創造のECサイトへ



＜備考＞日本IBM「スマートなコマース(商取引)」引用

ECサイトとソーシャルメディアの連携

ソーシャルメディアの必要性

- 顧客やベンダーの組織化 & コミュニティ化とともに発展するビジネスを支えるSNS
- 顧客とベンダー/生産者との双方向コミュニケーションと交流の場を育てる(バリューチェーンのためのメンタルチェーン)
- 顧客による口コミ情報の活用
- 集合知の活用
- 個人情報保護を保てる架空名による情報共有

SNSホスティングサービスによる収益モデルを確保

□ 収益源となり得るもの

- ◆ 広告売上
- ◆ 課金売上：会員からの売上をオープンAPI利用サードパーティーデベロッパーと配分
- ◆ 有償会員コミュニティ運営の手数料
- ◆ 提携売上
- ◆ カスタマイズサービス

IT基盤～素材

- 実績あるSNS＋ECサイトの構築、原則OSS(フリー)で日本製であることが望ましい
- スマホ、タブレット等マルチデバイス対応
- Facebook上にローソン、東急ハンズ等が店を開いているような大手流業の囲い込みを回避する
- SNS:OSS OpenPNE(ピーネ)(窓口:手嶋屋)、mixi、Facebook経験者は違和感なく使える

<http://www.openpne.jp/>

- ECサイト:OSS EC-CUBE <http://www.ec-cube.net/>
対抗はZenCart、OSCommerce、LiveCommerce、RCMS

参考: <http://www.flatz.jp/archives/313>

SNSの要件

- マルチデバイス対応 (PC、スマホ、タブレット)
- ECサイト等アプリケーションとの連携API
- 他ソーシャルメディアとの連携
- 要件上OSS OpenPNE、mixi、Facebookで機能的な大差はほとんどない
- Facebook: 会員は実名前提、外国会員多く、伸び盛りで男性、著名人・知識人が多い、炎上紛争多い
- mixi: 会員は架空名、日本語の会員中心、伸び停滞気味、女性、高齢者会員が多い、炎上紛争少ない、OpenPNEはmixi相似の世界

ECサイトの要件

- ショッピングモール機能: 複数・異業態店舗を開ける
- トラックバック機能: リンク先相手へのリンクの通知
- ニュース、お薦め商品、キャンペーン等のお知らせ
- ポイント制
- アンケート機能
- SEO (Search Engine Optimaization)
- 注文・配送・決済の多様性
- 多言語対応、必要か？

<備考> あらゆる要件で満点のECサイトは難しい